

区長接待費などの
公開請求結果発表

市民グループ

解散した政治団体「平成維新の会」のメンバーだった人たちがつくる「平成維新を実現する都民の会」(江頭清昌代表)が二十九日、二十三区の区長による接待や、区議の視察旅行などに関して情報公開請求した結果を発表した。

一九九五年七月から昨年六月の間にメンバーたちが公開請求できた二十区についてまとめた。それによると、区長が区議を公金で接待していたのが十九区あった。区議の視察旅行は十六

朝日新聞

区長の接待

区議相手 平均 67万

市民団体の
情報公開請求 マスコミには10万

市民団体「平成維新を実現する都民の会」(江頭清昌代表)は二十九日、特別区のうち二十三区の区長による区議接待などの情報公開請求結果を発表した。それによると、一昨年七月から一年間で、十九区の区長が

16区の区議視察旅行費

1年間に1億9010万円

市民団体
市調

産経新聞

の区が旅費を公開したが、視察内容の報告については、ほとんどの区が非公開だった、という。また、十の区で、区長とマスコミ関係者との会食がもたれていた。

「都民の会」は調査結果を集計、区議の視察旅行で多かった行き先などもまとめた。その上で「区長と区議という政治家同士の接待の制限」「視察報告を公開しない視察旅行の禁止」などを主張している。

議員の海外視察のあり方が問題となっている中、区議会議員の視察旅行について市民グループが調べたところ、旅費を公開した十六区で一年間に一億九千十

「区民に報告を見せられたい視察旅行は禁止にすべき」としている。一方、区長による区議接待費では渋谷区が最も多く、公開した十九区合計の三分の一に当たる四百四十一万円を支出。また、区長懇談会などマスコミ接待も十区で百万円に上った。

調査結果は、市民グループ「平成維新を実現する都民の会」(江頭清昌代表)が、七月七日から一年間について二十三区に情報公開請求を行い、まとめ

行は、情報が公開された十六区すべてで行われ、一区平均の費用は約千八百八十万円。行き先は、海外ではロンドン、パリ、ロンドンなどが上位に並び、国内では北海道、福岡、兵庫の順だった。

読売新聞

区長区議の会食など
年間1区平均67万円

各区が交際費や食糧費を使って区議やマスコミ相手に催した会食などについて、市民団体「平成維新を実現する都民の会」(江頭清昌代表)が区の情報公開制度で調査した結果を29日、発表した。

対象期間は、1995年7月～96年6月の1年間。調査結果によると、区長と地元区議との会食など1年間の総費用は、調べた十九区合計で約1億275万円。1区平均67万円だった。

また、区長とマスコミ各社との懇談会名目などの会食は、記録の取れた10区の合計で約100万円。区議の各種視察旅行にかかった費用は、調査できた16区合計で1億9010万円。区内の視察先は北海道と福岡県が延べ22回と最も多く、海外はローマやパリなど欧州が目立った、としている。

毎日新聞

※掲載紙は全て1月30日号

東京新聞

区長の会食費など

市民団体が公開請求、公表

市民団体「平成維新を実現する都民の会」(会長・江頭清昌氏)は二十九日、荒川、墨田、江東区を除く二十区を対象に区長の会食

の間に使った①区長と議員との会食費②区長とマスコミとの会食費③区議の視察旅行費の三点。

区長と議員との会食費については港区を除く十九区で実施、総額は約千二百七十四万円。一区平均約六十七万円。金額で最も多かったのは渋谷区で約四百四十一万円。区長とマスコミ

日本を国民主権の法治国にしよう。
人類の幸福の向上に貢献出来る事を願って活動する

HANAVA

花和グループ

(有) 花和ビル
(株) 花和
(有) パステルハウス
(有) 葉明